

富山善銀

第170号

発行所
公益社団法人
富山県善意銀行
富山市桜橋通り1-18
北日本桜橋ビル5階
電話・FAX(076)431-2239
印刷所
北日本印刷株式会社



【令和6年度 富山県善意銀行総会を開催】

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動

「幼少期の体験格差！ 貧困連鎖見逃せない！ 社会で支えるべき」と7月14日の北日本新聞の記事にあった。その記事を読んで、娘が小学校2年生の時、夜中に子供の声で「助けて！お母さんが動かない！」と電話があったことを思い出した。

教えてもらった家の玄関を開けると、石油ストーブの周りにラーメンやお菓子の袋が散乱して、その中に男の子が心細そうに立っていた。その切ない光景は、今でもはつきり覚えている。主人と私は、お母さんがお酒を飲んで寝込んでしまったようだと思ったが、母一人子一人の子はお母さんが心配で、頼る親戚もなく思いついた同級生の家に電話したのは仕方なかったのだろうと切なくなつた。

「大丈夫！お母さんちよつと眠っているだけだからね。」と話しかけると、安心したように「ありがとう」と小さな声。

翌日、お母さんからお礼とお詫びの電話があった。

「幼い子供を一人残して働かないと生活できないけど、生活保護は絶対受けたくない！」

と頑なに言うお母さん。

「困っているから助けてください！」と言えない多くの貧困家庭の子供たち。本当に助けてほしいと思っている人の役に立つ、幼少期の体験格差の解消につながる取り組みが出来ないだろうか？とても素晴らしい才能が眠っている子供たちの未来に光を当てるお手伝いが出来ないだろうか？

私たち更生保護女性会は「ほっとけんちゃー！」の精神で、協力してくださる方たちを巻き込んで、無料人材バンクを立ち上げ、無料で子供習い事教室のような活動は出来ないだろうか？などと思いは膨らむが思いつきだけで実行できない。

子どもたちの輝かしい未来のために、どうぞ皆様のお知恵とお力をお貸しください！



体験格差

公益社団法人 富山県善意銀行理事
富山市更生保護女性会 会長
富山県更生保護女性会 副会長

五十嵐 星子

富山県内の児童養護施設に「ひまわり映画会」の費用を届けました。

富山県善意銀行では、令和3年度より「ひまわり映画会」を実施しています。この事業では、「児童養護施設の子供たちが、県内の映画館に向き、興味のある映画を鑑賞することができ、興味のある映画を鑑賞することができ、また、公共施設の利用についての経験を重ねることができ」ことをねらっています。

今年も、ルンビニ園、富山市立愛育園、高岡愛育園の子供たち(78名)に一人年間2回ずつ映画鑑賞に行けるように支援しました。子供と引率者の映画鑑賞代金に子供一人当たり1回500円のおやつ代を善意銀行が負担しています。



富山市立愛育園へ持参

4月25日(木)に、事務局長が各園を訪問して活動費を届けてきました。どの園でも、子供たちは映画に行くことをとても楽しみにしているそうです。喜ばれました。

富山市立愛育園の吉澤麗子園長さんにひまわり映画会はどうですかと尋ねました。次のように答えていただきました。

園の子供たちは、予算の関係で一般家庭の子供たちに比べて映画を見に行く機会がこれまであまりありませんでした。学校で子供同士の映画の話の輪に入ることができるようになったと喜んでいます。園の子供たちの衣食住は園が面倒を見てるので、子供たちがお金を使う機会がほとんどありません。映画館でおやつを選んだお金を払う活動は社会生活を体験するためにもとても重要な学習になっています。どのおやつを選ぶのかと悩み、お店の人にお金を支払うことやお釣りを受け取ることを経験することができるとは大きな機会になっています。



県民の皆様方からの寄付金が児童養護施設の子供たちが映画の楽しさに触れ、健全な社会生活を過ごすいい経験に役立っています。

ゴールデンウィーク、夏休み、年末年始など楽しい映画を見ていい経験を積んでくれればと思います。

令和6年度総会を開催しました。

令和6年6月10日(月)、富山電気ビルで本年度の総会を開催しました。主な議題は、本年度の決算報告及び補欠役員選出です。



最初の河合理事長の挨拶では「全国の善銀は減少してきている。そんな中でも本行は昨年度60周年を迎えることができた。これからも県民の支えを元に活動を推進していきたい」と述べました。

議案1では事務局長より、令和5年度の事業報告及び収支決算書について、60周年記念事業や例年の事業を決算のように推進できたことと説明しました。

議案2では、3月末の横田美香副理事長、林信雄理事の退任を受け、補欠(前任者の任期の満了する時まで)として佐藤一絵副知事と岩本聡北日本新聞社相談役が理事に就任することが承認されました。その後の理事会で、佐藤氏と岩本氏には副理事長に就任していただくことになりました。

本年度より、社員総会参考書類等の内容を事前にホームページに掲載し、ご覧いただけるようにしました。総会及びホームページで多くの会員の皆様に本行の活動内容を理解していただけたこと嬉しく思っています。

令和5年度 正味財産増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	[7,260,816]	[7,196,127]	[64,689]
正取特別会費	3,716,261	3,682,210	34,051
受取補助金等	3,544,555	3,513,917	30,638
受取寄附金	[1,981,000]	[981,000]	[1,000,000]
受取寄付金	1,981,000	981,000	1,000,000
受取金付振替	[13,813,994]	[14,818,377]	[△ 1,004,383]
受取金付振替	7,971,496	7,845,163	126,333
受取金付振替	285,991	189,853	96,138
受取金付振替	5,556,507	6,783,361	△ 1,226,854
特定資産運用	[12]	[9]	[3]
特定資産運用	12	9	3
雑収入	[13,178]	[141]	[13,037]
雑収入	178	141	37
雑収入	13,000	0	13,000
経常収益計	23,069,000	22,995,654	73,346
(2) 経常費用			
事業費	[19,323,862]	[17,958,548]	[1,365,314]
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	3,748,140	3,656,326	91,814
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	657,517	632,435	25,082
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	20,500	0	20,500
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	516,213	529,520	△ 13,307
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	26,244	26,244	0
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	191,192	22,935	168,257
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	648,358	519,080	129,278
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	45,230	48,738	△ 3,508
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	1,131,979	968,326	163,653
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	108,000	0	108,000
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	6,272,686	4,416,900	1,855,786
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	5,224,626	6,480,361	△ 1,255,735
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	355,500	346,500	9,000
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	258,300	245,700	12,600
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	119,377	65,483	53,894
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	[4,147,181]	[3,077,787]	[1,069,394]
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	416,460	406,258	10,202
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	73,057	70,271	2,786
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	50,000	50,000	0
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	336,478	335,853	625
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	2,916	2,916	0
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	593,422	546,818	46,604
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	1,243,519	341,235	902,284
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	5,026	5,415	△ 389
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	401,491	391,591	9,900
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	453,732	483,550	△ 29,818
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	29,500	29,500	0
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	(193,906)	(133,956)	(59,950)
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	81,231	89,773	△ 8,542
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	43,515	44,183	△ 668
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	69,160	0	69,160
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	47,860	47,360	500
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	39,500	38,500	1,000
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	28,700	27,300	1,400
給福旅通減消印光賃諸支指賞退雑	231,614	167,264	64,350
経常費用計	23,471,043	21,036,335	2,434,708
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 402,043	1,959,319	△ 2,361,362
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 402,043	1,959,319	△ 2,361,362
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 402,043	1,959,319	△ 2,361,362
一般正味財産期首残高	11,104,410	9,145,091	1,959,319
一般正味財産期末残高	10,702,367	11,104,410	△ 402,043
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[1,981,000]	[981,000]	[1,000,000]
受取補助金等	1,400,000	900,000	500,000
受取補助金等	500,000	0	500,000
受取補助金等	81,000	81,000	0
受取補助金等	[5,556,507]	[8,968,212]	[△ 3,411,705]
受取補助金等	5,556,507	8,968,212	△ 3,411,705
一般正味財産の振替	[△ 7,537,507]	[△ 7,764,361]	[226,854]
一般正味財産の振替	(△ 7,537,507)	(△ 7,764,361)	(226,854)
一般正味財産の振替	△ 1,400,000	△ 900,000	△ 500,000
一般正味財産の振替	△ 500,000	0	△ 500,000
一般正味財産の振替	△ 81,000	△ 81,000	0
一般正味財産の振替	△ 5,556,507	△ 6,783,361	1,226,854
当期指定正味財産増減額	0	2,184,851	△ 2,184,851
指定正味財産期首残高	5,684,851	3,500,000	2,184,851
指定正味財産期末残高	5,684,851	5,684,851	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	16,387,218	16,789,261	△ 402,043

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動

令和6年度 収支予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	[6,400,000]	[6,400,000]	[0]
正会員受取会費	3,600,000	3,600,000	0
特別会員受取会費	2,800,000	2,800,000	0
受取補助金等	[981,000]	[1,981,000]	[△ 1,000,000]
受取補助金等振替額	981,000	1,981,000	△ 1,000,000
受取寄付金	[9,500,000]	[9,400,000]	[100,000]
受取金寄付	6,500,000	6,500,000	0
受取金寄付取振替額	200,000	200,000	0
受取寄付金振替額	2,800,000	2,700,000	100,000
雑収益	[13,100]	[13,100]	[0]
受取利息	100	100	0
雑収益	13,000	13,000	0
経常収益計	16,894,100	17,794,100	△ 900,000
(2) 経常費用			
事業費	[15,624,000]	[17,444,000]	[△ 1,820,000]
給料	3,847,500	3,748,500	99,000
福利厚生	675,000	648,000	27,000
旅交	40,000	0	40,000
通信運搬	720,000	810,000	△ 90,000
減価償却	27,000	27,000	0
消耗品	70,000	70,000	0
印刷製本	735,000	725,000	10,000
光熱水料	63,000	63,000	0
貸借料	1,170,000	1,160,000	10,000
諸謝金	120,000	120,000	0
支払引当	4,910,000	6,820,000	△ 1,910,000
賞与	2,500,000	2,500,000	0
退職給付	355,500	346,500	9,000
雑費	261,000	261,000	0
管理費	[3,401,000]	[4,441,000]	[△ 1,040,000]
給料	427,500	416,500	11,000
福利厚生	75,000	72,000	3,000
旅交	50,000	50,000	0
通信運搬	395,000	415,000	△ 20,000
減価償却	3,000	3,000	0
消耗品	50,000	100,000	△ 50,000
消耗品	430,000	560,000	△ 130,000
印刷製本	445,000	1,175,000	△ 730,000
光熱水料	7,000	7,000	0
貸借料	445,000	445,000	0
諸謝金	450,000	550,000	△ 100,000
支払引当	40,000	50,000	△ 10,000
賞与	[220,000]	[220,000]	[0]
退職給付	100,000	100,000	0
雑費	60,000	60,000	0
理事会	60,000	60,000	0
新築	50,000	50,000	0
賞与	39,500	38,500	1,000
退職給付	29,000	29,000	0
雑費	245,000	260,000	△ 15,000
経常費用計	19,025,000	21,885,000	△ 2,860,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,130,900	△ 4,090,900	1,960,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,130,900	△ 4,090,900	1,960,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,130,900	△ 4,090,900	1,960,000
一般正味財産期首残高	11,104,410	0	11,104,410
一般正味財産期末残高	8,973,510	△ 4,090,900	13,064,410
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[981,000]	[1,981,000]	[△ 1,000,000]
受取地方公共団体補助金	900,000	1,400,000	△ 500,000
受取民間補助金	0	500,000	△ 500,000
受取地方公共団体助成金	81,000	81,000	0
受取寄付金	[2,800,000]	[2,700,000]	[100,000]
受取寄付金	2,800,000	2,700,000	100,000
一般正味財産への振替額	[△ 3,781,000]	[△ 4,681,000]	[900,000]
一般正味財産への振替額	[△ 3,781,000]	[△ 4,681,000]	[900,000]
地方公共団体補助金	△ 900,000	△ 1,400,000	500,000
民間補助金	0	△ 500,000	500,000
地方公共団体助成金	△ 81,000	△ 81,000	0
寄付金	△ 2,800,000	△ 2,700,000	△ 100,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,684,851	0	5,684,851
指定正味財産期末残高	5,684,851	0	5,684,851
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	14,658,361	△ 4,090,900	18,749,261

親切運動推進協力委嘱校の取組紹介 親切運動の輪が広がっています

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動

みんなで取り組む縦割り班活動

入善町立入善小学校

本校は、全校児童262名による1～6年生の縦割り班活動に取り組んでいる。主な活動時間は、給食時、清掃時、入小タイムである。

給食時では、ランチルームで縦割り班による配膳・食事・片付けを行い、上級生が下級生に配膳の仕方を教えたり、給食の量を調整したりしている。

清掃時には、学校全体を割り当てた場所を2週間交代、縦割り班で掃除をしている。次の清掃場所や役割分担は給食時や入小タイムに6年生が伝え、自分が使わない場所の掃除も行っている。掃除のやり方を教え合う思いやりが見られる活動である。

入小タイムは、水曜日の大休憩時に縦割り班で遊び等の活動をしている。6年生が企画し、異学年同士が交流を深めることで、より一層仲良くなっている。

このような活動を通して、人を思いやる心を育てている。



みんなが気持ちよく過ごせる学校に

砺波市立鷹栖小学校

本校では、週2回、環境栽培委員会が朝清掃を行っています。階段や廊下など、みんなが通るところを重点的に清掃しています。子供たちは、互いに声をかけ合って、全校児童のために、忘れずに活動しています。

また、中庭の花壇に花の種や苗を植え、水やりをしたり草むしりをしたりして、お世話をしています。

きれいな校舎できれいな花を見て、全校児童が気持ちよく学校生活を送ることができるように、これからも活動を続けていきます。



小中合同で取り組む親切運動

富山市立山田中学校

山田中学校は山田小学校と併設校であり、小中合同で学校行事や諸活動に取り組むことが多い。

児童生徒全員で関わる活動の一つに小中合同集会がある。6月と11月の2回、児童生徒が主体となって企画し、小・中学校の交流を通して仲を深められるような活動を行っている。6月の集会では、複数のグループに分かれ、自己紹介やレクリエーション等に積極的に取り組み、楽しく交流する姿が見られた。また、小学生のペースに合わせて活動するなど、低学年の児童が安心して活動できるよう配慮している中学生の姿も見られた。

集会を通して、互いのよさを認め合い、よりよい関わり方について考えることができた。9学年の児童生徒が交流することで、社会性や思いやりの心を育むことができる有意義な活動になっている。運動会や学習発表会等の行事でも、互いの頑張りを認め合い、笑顔で関わり合う姿を期待したい。



地域の防災力UP大作戦!

富山県立雄峰高等学校家庭クラブ

本校は神通川のすぐ近くであり、近隣住民の避難場所に指定されていますが、生徒や教員の認識は低く、家庭クラブとして何かできることはないかと考え、学校と地域が一体となって防災力を向上させることを目指した活動を行いました。

1 「避難所の高校生にできること」

東日本大震災の際、地域の中高生が小さな子どもたちの遊び相手となり、不安を和らげ、子どもの安全を守ったという事例から、「避難所の高校生としてできることを考える」「何も無くても遊びを生み出す」ことをテーマに、生活文化科で学習会を行いました。身体を動かし、コミュニケーションを取りながら子どもとできる遊びを考えました。

2 愛宕地区ふれあい朝市で防災備蓄の呼びかけ

「防災について学んだことを地域の方に伝えたい」という思いから、毎年本校のピロティで行われる「愛宕ふれあい朝市」に家庭クラブ員が参加し、イベントのお手伝いしつつ、地域住民の皆さんに防災備蓄を呼びかけるパンフレットを配布しました。住民の中には高齢者のみの世帯も多く、日頃から繋がりを持ち、いざというときに助け合える関係作りが必要だと分かりました。



「第53回

趣味の作品展」

老人福祉施設の利用者や職員の皆さんが日頃の活動の中で作成した、絵画、書、立体作品などを県民会館に一堂に展示します。今年は会場を地下展示室から1階の美術館に変更しました。車椅子での参観が便利になりました。

日時 令和6年9月18〜19日

場所 富山県民会館美術館b

たくさんのご来場を待ちます。

皆さんの寄付が頼りです

今年の元旦の能登半島地震で、大きな被害ができました。その支援のために、多額の支援金が届けられています。

その影響か、上半期の富山県善意銀行への寄付金が例年と比べると少なくなっています。生活弱者や恵まれない方への支援のために、県民の皆様のご寄付をぜひお願いします。寄付についてはホームページをご覧ください。どうか電話で問い合わせください。

10987 立 砺
魚 山 山 波
津 市 愛 善 善
善 誠 銀 銀
銀 行 銀 昭
(46444443
37) (3766)

14131211
射 滑 黒 水
水 川 部 見
市 善 善 善
善 銀 銀 銀
平 昭
20585049
(1959)

とやまのことなら

北日本新聞



ニュースサイトは webun+

>>> webun.jp

〒930-0094 富山市安住町 2-14

TEL 076-445-3300

すべての人々の幸せと発展のために。



SHINAGAWA

(株)品川グループ本社

トヨタモビリティ富山(株)

富山ダイハツ販売(株)

トヨタL&F富山(株)

山室重機(株)

〒930-0018 富山市千歳町2丁目5番26号

Tel.076-444-4141

https://www.shinagawa-group.co.jp/